

2025年度第3回筑波大学芸術支援研究会



アウシュヴィッツI第5棟 本展示（撮影：志村）

文化庁 新進芸術家 海外研修報告

負の出来事の伝承：ポーランドとドイツ

志村春海（石巻アートプロジェクト実行委員会）

2025年11月4日（火） 16:00-17:15 筑波大学芸術学系棟 B203



志村春海：筑波大学芸術専門学群卒業

茨城県大子町で8ミリフィルム収集事業、日光市足尾地区で地域おこし協力隊、その後2024年まで宮城県でReborn-Art Festivalスタッフ。石巻アートプロジェクトを2021年に開始。2024年9月から1年間、文化庁新進芸術家海外研修制度によりポーランド、ドイツで研修。

アウシュヴィッツ＝ビルケナウ国立博物館の保存修復部（ポーランド）と、アートプロジェクトMaking Waves（ドイツ）での実体験を紹介します。新進芸術家海外研修における研修テーマとした「負の出来事の伝承」の視察を通し、①どのように残し・伝えることができるのか、②ナラティブとアートの関係、③過去だけに留めないための工夫、などの観点が自分自身のフィールドである東日本大震災にも通じるように感じました。現地で触れた温度感や深まった疑問などをお話しできればと思います。